

横暖ルーフα

工 法

新築

下 地

耐水合板

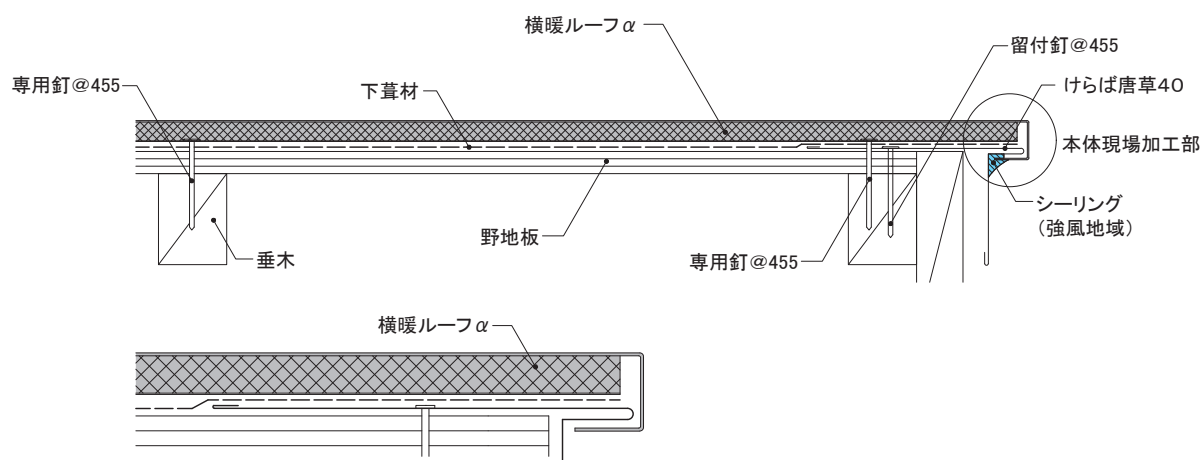
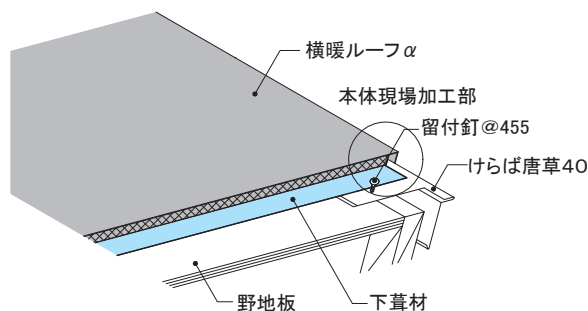
構造

木造

5) けらば部

① けらば唐草40

- けらば唐草40は留付釘(ステンレススクリー
ン釘長さ32mm以上)を用いて、455mm以下の間
隔で図の位置に取り付けます。
- 下葎材を図のように張り、横暖ルーフα本体
は専用釘(ステンレススクリーニングφ2.3mm×
50mm)を用いて、455mm以下の間隔で垂木に
施工します。
- 横暖ルーフα本体端部を図のように現場加工
し、けらば唐草40へ納めます。強風地域では
取り合い部にシーリングを施工してください。

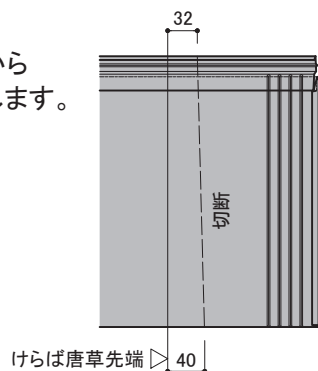


部分断面図

■ 施工ポイント・本体現場加工図

- 横暖ルーフα本体のけらば部分は図のように加工します。

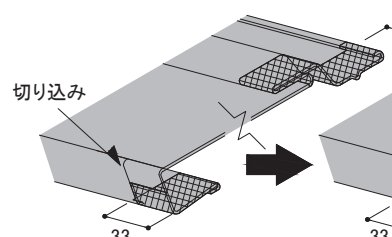
① けらば唐草先端から
図の寸法で切断します。



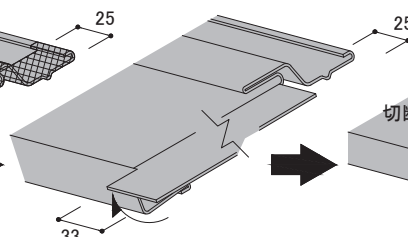
② 長辺端部から40mmの位置まで
芯材のウレタンと裏面紙を剥がします。



③ 網掛け部分を
切り落とします。



④ 切り込みを入れた部分を
水平に起こします。



⑤ けらば唐草先端を巻き込むように
折り曲げます。

